

筑北村のめざす子ども像

かがやく瞳

自ら遊びをつくり出し、好奇心や探究心いっぱい、瞳をかがやかせ遊ぶ子ども



たくましい心と体

自ら考えたり、試したりしてやり抜く、心身共にたくましい子ども

豊かな心

自ら人や自然と関わり、自分も友達も物も大切にする心豊かな子ども

幼児期の終わりまでに育て欲しい10の姿

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然と関わり・生命尊重
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現

保育園で、乳幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることにより、教育・保育において育みたい資質・能力が育まれていく。園児の具体的な姿を「幼児期の終わりまでに育て欲しい10の姿」として示している。